

現研
パワーアップ
研究セミナー
38

若い力を發揮させる「指導力」の強化-II

—「事業人としての個」の力を育てる教育戦略—

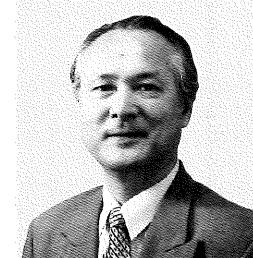
■講師 (株)現代経営技術研究所

上級主任研究員 大島 和義

■日時 2004年7月23日(金) 13:15~16:00

■場所 大手町サンケイプラザ 312号室

*裏面地図をご参照ください。



セッションI 人材戦略のバックにどういう思想をおくか

- 個人の行動態勢をつくる経営のこれから
- 選抜型教育、コア人材教育の本質は「個」
- 変動の中の経営が求められる「業務人から事業人」への飛躍

セッションII 実践フォロー…あなたならどう指導する?

- 目標管理—マンネリを破るカギをつかませる
- キャリア開発—閉塞から抜け出す力をサポートする
- *ケース演習と研究…講師による指導モデル

中間討議 *参加者の質問にお答えし、個別の課題について意見を提示します。

<コーヒーブレイク 20分> *参加者名刺交換…お名刺をご用意下さい。

セッションIII 「個」の強化戦略、プログラム、指導者

- 変動事業の経営と近未来—リーダーとしての軸足をつくる
 - 教育に当たって、彼らに何を求めるか
 - 教育講師として、何を大事にしなければならないか
 - 教育部門と事業部門—相互の乖離を解決する
 - 自分たちの事業の本質をつかむ、経営の根幹をつかむ
- *現研の教育方式の提唱、研究、実践報告

まとめ 新しい成長行動をつくる若手の指導力

- 製造業の場合—弱点をどう補強し伸ばしていくか
- 事業体としての新しい姿を追求し、実現する

*参加者から提起された問題については、時間が限られているため、後日フォローアップ会合を持つ場合があります。



講師の言葉

■若手に切りかえた現場の力を本気になって引き上げよう、發揮させよう!

経営と現場の両者の活動をよい循環でまわしていく重要なカギ、それが現場リーダーの存在です。彼らの若い力を大いに發揮させて経営の原動力として活かす、また、彼らの力をさらに引上げて、その力を高い水準で發揮させる組織戦略が必要です。その焦点が彼らの「指導力」の強化の問題です。

■「事業人としての個」の力をしっかりと築く

現場リーダーの指導力の強化に当たって、今回のセミナーでは、「事業人としての個」の力をしっかりと築く、いわば、業務人から事業人への飛躍ということを一つの主眼にして進めます。

政策の立案推進に携っておられる方々、また、職場で指導的な立場におられる方々のご参加をお勧めします。

◆講師紹介◆

大島 和義(おおしまかずよし) 上場企業、中堅企業の長期戦略、経営政策の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発、並びに市場調査、商品開発、業務改善等のプロジェクトの指導、経営幹部及び社員の教育研修の実践歴多数。主業務の他に、東京電機大学講師(経営学講座)を務めた。旧労働省の人材開発プロジェクトに委員として参加。

◆現研の沿革◆

社名 株式会社現代経営技術研究所(現研)
GENKEN Institute of Management Co., LTD
所長 鈴木成裕
設立 1965年7月1日

現研39周年